

令和8年産 大麦『ファイバースノウ』栽培こよみ

【目標】 収量500kg／10a 容積重690g／ℓ以上 細麦率2. 2mmふるい下に2. 0％以下 白度43以上 硝子率40.0％以下

ポイント

①排水対策の徹底(弾丸暗渠・明渠の施工)
②適期播種(早播きすると黒節病のリスクがある。)
③赤かび病に弱い品種のため2回防除が必須。
※滋賀県病害虫防除所からの注意報発令時や降雨が続く場合は3回目の防除必須。

★播種適期(許容範囲)
10月25日～11月10日
(10月21日～11月15日)

ファイバースノウの特性
「ミノリムギ」よりも倒伏に強く、
耐雪性・耐寒性に優れる。
精麦白度が高く、精麦品質が
優れている。

播種日	出穂日	成熟期	赤かび病 耐病性
11/5	4/18	5/26	やや弱

月

旬

生育

10月			11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月					
上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
播種準備			播種期			出芽期			分げつ期						節間伸長期						出穂期			登熟期			収穫期		

作業内容

<ほ場準備>

排水対策

土づくり資材

除草剤①

除草剤②

耕耘整地

種子消毒

適期播種

基肥

排水点検

排水溝は水はけを考慮し3～7.5m

除草剤③

穂肥

①開花始期に1回目の赤かび防除
②1回目防除後7～10日後に2回目
③2回目防除後7～10日後に3回目

赤かび病防除【2回必須＋1回】

① ② ③

収穫

水分30％以下が収穫適期
(指の腹で押し潰せ、爪の先で割れる程度)

品質向上と増収のポイント

排水対策

1. 明渠と暗渠の組み合わせによる排水対策を徹底。
2. 額縁明渠の深さは20～30cmに設定する。
3. 弾丸暗渠の深さは20～30cmで施工し、明渠と繋げる。
4. 水尻に繋がる明渠の溝さらえは、定期的に行う。

排水溝の設置例

【注意】
★のところは必ず連結する。

うね肩の仕上げ

排水良好

排水不良

ここを落とす

排水点検

排水溝は水はけを考慮し3～7.5m

土づくり

麦の健全な生育のためには土壌pHの値を6.5以上にすることがあるため、土づくり資材を施用する。

資材名	施肥量(10a)	成分
粒状炭酸苦土石灰	100kg(5袋)	アルカリ55%、Mg15%

播種

1. 種子更新と種子消毒の徹底と適期・適量播種をする。
2. 土が乾いた状態で行う。
3. 11月中旬以降は播種量を1～2kg／10a増やす。
4. 条播(ドリル播)の条間は25cm以下とする。

播種方法	播種量(10a)	播種深(cm)
条播(ドリル播)	8kg	3～4cm
散播(全面全層播)	10～12kg	播種後に5cm混和

施肥体系

(10a当り)

体 系 肥	基 肥	穂 肥
省力 施肥	播種時	2月中旬
	麦パンチ(青) 【N35-P2-K5】 30kg	硫安 【N21-P0-K0】 30kg 輸入尿素 【N46-P0-K0】 15kg
後期 重点	化成肥料488 【N14-P8-K8】 15kg	輸入尿素 【N46-P0-K0】 30kg

防除薬剤一覧

区分	農薬名	適用病害虫・雑草名	薬量・希釈使用量	使用時期
種子 消毒	ベンレートTコート	斑葉病,なまぐさ黒穂病 裸黒穂病,条斑病,株腐病	乾燥種子重量の0.5%	播種前(種子粉衣)
	キヒゲンR-2フロアブル	網斑病,斑葉病	乾燥種子重量1kg当り 原液 20ml	播種前(塗沫処理)
除草剤①	ラウンドアップマックスロード	一年生雑草,多年生イネ科雑草	200～500ml/10a 通常散布50～100L/10a	耕起前または播種前まで
除草剤 ② 一つを 選択	クリアターン細粒剤F	一年生雑草	4～5kg/10a	播種直後(雑草発生前)
	クリアターン乳剤		薬量500～700ml/10a 希釈水量70～100L/10a	播種直後(雑草発生前)
	リベレーター-G		4～5kg/10a	播種後～麦2葉期 (雑草発生前～イネ科雑草1葉期まで)
	リベレーターフロアブル		薬量60～80ml 希釈水量100L/10a	播種後～麦3葉期 (雑草発生前～イネ科雑草1葉期まで)
除草剤③	MCPソーダ塩	一年生および多年生広葉雑草	薬量200～300g/10a 希釈水量70～100L/10a	幼穂形成期 但し収穫45日前まで

<赤かび病防除(必須2回＋1回)の徹底を!!>

区分	農薬名	適用病害虫・雑草名	薬量・希釈使用量	使用時期	使用回数
赤 か び 防 除	ワークアップ粉剤DL	赤かび病	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内
	トップジンM粉剤DL		4kg/10a	収穫14日前まで	出穂以降 1回以内

※特に1回目の赤かび防除は必ず適期(開花始期)に行う。
農薬使用上の注意

①この資料に記載された農薬は、2025年8月28日時点での登録内容です。
②農薬の使用にあたっては必ず、手持ちの農薬の容器ラベルを確認してください。
③農薬の使用に関して不明な場合は、必ず使用する前に農薬メーカーやJA等の指導機関へ
問い合わせを確認してください。
④農薬取締法により、無登録農薬や使用禁止農薬を使用した場合は違反になります。
また、農薬の使用方法を誤って使用した場合も違反となります。